

項目	説明 本院で肝切除もしくはラジオ波焼灼の治療を受けられた患者さん・ご家族の皆様へ	
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	小型肝細胞癌に対する腹腔鏡下肝切除、開腹肝切除と経皮的ラジオ波焼灼療法の治療成績の比較：SURF trial 付随研究
	研究目的	全国規模の多施設共同研究（SURF-trial）へ登録された患者さんの情報を用いて、腹腔鏡下肝切除、開腹肝切除、およびRFAを合わせた3群におけるダメージの低さ（術後在院日数、合併症）、および長期成績について検討することです。
	研究対象者	肝細胞癌患者さんに対する初回治療の比較試験である SURF-trial という研究へ登録された患者さんを対象とします。
	研究期間	西暦 2020 年 6 月 29 日 ~ 西暦 2023 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 （チェック[X]が入った項目を利用します）	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物（尿・便） <input type="checkbox"/> その他（記載して下さい） <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の管理について の責任者	当センター 研究責任者	森永聡一郎
試料・情報を 利用する者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	消化器外科（肝胆膵）、消化器内科（肝胆膵）
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	研究施設 大分大学医学部消化器・小児外科 研究代表者 猪股 雅史 研究責任者 岩下 幸雄